

スコアシート		竣工段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									2.7
Q1 室内環境					0.40		-		2.8
1 音環境				2.6	0.15		-		2.6
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	3.0	-		
1.2 遮音				3.0	0.40		-		
1 開口部遮音性能				3.0	0.99	3.0	-		
2 界壁遮音性能				3.0	0.01	3.0	-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	-		
1.3 吸音				1.0	0.20	3.0	-		
2 温熱環境				2.5	0.35		-		2.5
2.1 室温制御				2.0	0.50		-		
1 室温				1.0	0.50	3.0	-		
2 外皮性能				3.0	0.17	3.0	-		
3 ゾーン別制御性				3.0	0.33		-		
2.2 湿度制御				3.0	0.20	3.0	-		
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	-		
3 光・視環境				3.0	0.25		-		3.0
3.1 昼光利用				3.0	0.49		-		
1 昼光率				-	-	3.0	-		
2 方位別開口				-	-	3.0	-		
3 昼光利用設備				3.0	1.00	3.0	-		
3.2 グレア対策				3.0	0.01		-		
1 昼光制御				3.0	1.00	3.0	-		
3.3 照度				3.0	0.00	3.0	-		
3.4 照明制御				3.0	0.49	3.0	-		
4 空気質環境				3.5	0.25		-		3.5
4.1 発生源対策				4.0	0.50		-		
1 化学汚染物質		建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。		4.0	1.00	3.0	-		
4.2 換気				3.0	0.30		-		
1 換気量				3.0	0.49	3.0	-		
2 自然換気性能				3.0	0.01	3.0	-		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.49	3.0	-		
4.3 運用管理				3.0	0.20		-		
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50		-		
2 喫煙の制御				3.0	0.50		-		
Q2 サービス性能					0.30		-		2.9
1 機能性				2.5	0.40		-		2.5
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40		-		
1 広さ・収納性				3.0	0.01	3.0	-		
2 高度情報通信設備対応				3.0	0.01	3.0	-		
3 バリアフリー計画				3.0	0.98		-		
1.2 心理性・快適性				2.3	0.30		-		
1 広さ感・景観				3.0	0.33	3.0	-		
2 リフレッシュスペース				3.0	0.33		-		
3 内装計画				1.0	0.33		-		
1.3 維持管理				2.0	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計				2.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保				2.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				2.9	0.30		-		2.9
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.5	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		外部・屋上部におけるダクト材質はガリバリウム鋼板を使用		4.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		「給水VP(B)、給湯HT(B)、給温水CUP(C)、Eは不使用		5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20		-		
2.4 信頼性				1.8	0.20		-		
1 空調・換気設備				1.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備				1.0	0.20		-		
3 電気設備				3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20		-		
5 通信・情報設備				1.0	0.20		-		

3 対応性・更新性			3.6	0.30	-	-	3.6
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高3.9m以上としている。	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率 0.084 < 0.1	5.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			1.5	0.30	-	-	1.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			1.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	2.9
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.3
1 建物外皮の熱負荷抑制			2.3	0.20	-	-	2.3
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm]: 0.75、LED照明設備を導入している。	4.0	0.50	-	-	4.0
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			3.0	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.3
1 水資源保護			2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水			1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			2.3	0.20	-	-	2.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			2.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		-	-	-	-	
3	冷媒		2.0	1.00	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率77%	3.9	0.33	-	-	3.9
2 地域環境への配慮			2.0	0.33	-	-	2.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	駐輪場(バイク置場も含む)及び駐車場を確保し管理用車両の駐車施設を設置している。周辺道路の渋滞緩和対策として両入口幅9.0m以上を2ヶ所に分散させている。	5.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.8	0.33	-	-	2.8
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.33	-	-	
2	振動		3.0	0.33	-	-	
3	悪臭		3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			2.3	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		2.0	0.70	-	-	
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	